

一般社団法人日本臨床検査専門医会 2023年度 第6回理事会議事録

開催日時：2023年11月16日（木曜日）11時50分～12時40分

場 所：出島メッセ長崎＋ZOOM会議

現地出席者：メ谷直人理事長，山田俊幸副理事長，村上正巳（庶務担当），幸村近，
松下一之，鯉淵晴美，尾崎敬 各常任理事
山田鉄也，山崎正晴，北中 明，橋口照人 各理事
菊池春人 監事

WEB出席者：増田亜希子（会計担当），福地邦彦 各常任理事
藤井聡，植木重治 各理事
東條尚子 監事

事務局：大和田有美子，市川綾子

Web会議システム利用の出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，的確な意見表明ができることが確認されたため，定刻，メ谷理事長が開会を告げ，メ谷理事長が議長となり，開会を宣し，議事に入った。

<報告事項> 各種委員会報告

1) 情報・出版委員会

福地委員長より，資料1に基づき報告があった。刊行物，WIREに関しては資料の通り，既刊の報告と，発刊予定の計画が示された。

2) 教育研修委員会

鯉淵委員長は，前回理事会以降の活動報告は特になく，次年度オンデマンド配信が予定されている教育セミナーの開催にあたり講師を選定中であると話した。

3) 資格審査・規定改定委員会

欠席の田部委員長に代わり，村上庶務担当常任理事より，直近の活動として名誉有功会員の推薦と施行細則変更のための委員会内会議開催について報告があった。2件とも前回理事会で承認を得，本日の臨時社員総会の審議事項，報告事項として挙げられている。

4) 渉外委員会

幸村委員長より，資料2に基づき報告があった。まず，来年度の振興セミナーについて，当初の予定と変わらず対面開催を予定していると話した。次に，全国検査と健康展については現在各地で実施中である旨報告があった。今年度からは資料中の写真で示している通り，山口宏茂会員の発案によるのぼり旗を各会場で立て活動している。同じく山口委員より，本来「全国検査と健康展」は「検査説明ができる臨床検査技師の育成」を目的として掲げており「医師の検査説明を臨床検査技師が学ぶ場所」であったはずだが，最

近は医師による単なる「健康相談」の場になっているところが散見される。今後どのように関わっていくかについて、専門医会内で再度確認して欲しいという意見があったことが伝えられた。メ谷理事長より、専門医機構の地域医療の単位になるのではないかとの確認があった。山田副理事長より、専攻医のプログラムに3年で3回の地域医療への貢献が必要と記載がある。「検査と健康展」もこのうちの1つと考えられるが、単なる参加では無く、ボランティアでスタッフとして活動することが要求される。早めにアナウンスをすることにより、そのような参加の仕方をしていただければよいと思うと発言した。メ谷理事長より、全国47都道府県で行われているが今年専門医会に協力依頼があったのは1/4程度であり、日臨技の役員に協力依頼を増やすよう申し入れたと報告があった。幸村委員長より、今まで通り各県技師会の方針に従い、なるべく多くの会場に協力する方がよいとの意見が出た。橋口理事より鹿児島会場の現況について報告があった。鹿児島県技師会からは直接自分宛てに依頼が来ており、毎年自分もしくは教室から専門医、専攻医を派遣している。専門医会を通していたら、のぼり旗を立てることができた。今後出務手順について確認したいと話した。

5) 保険点数・データシステム委員会

松下委員長より別添資料3記載の通り、2024年度診療報酬改定に向けて本会独自並びに臨床検査医学会と合同による提案を提出済みであるとの説明があった。また、今年度より新たに始まった医療技術評価報告書も資料の通り提出済みであり、厚労省の医療技術評価分科会で検討される予定であるとの報告があった。

6) 広報・ネットワーク委員会

尾崎委員長より、資料4に基づき報告があった。JaCLAS EXPOへの参加、11月11日つなぎ委員会のイベント開催などが報告された。イベントで余ったグッズは、来年度霞が関子ども見学デーに参加協力をしてくれた専攻医の方に配布予定。また、今後のグッズ制作につき著作権などいくつか確認事項があると発言し、メ谷理事長より振興協議会へ確認するようにと助言があった。レジデントノートも計画通り掲載が進んでいるが、引き続き執筆者募集と話した。専門医会ネットワーク掲示板(BBS)については活用が進むよう引き続き検討している。鯉淵理事より、自身が検査医学会学術集会中にワークライフバランス委員会企画を開催するにあたり行ったアンケートの中で、多くの専攻医が身近に何か相談をできるような対象がいないと回答した。ネットワークBBSはその解決策になるのではないかとの発言があった。

2. 2024年度学会放送見積り・学会PC購入について

増田会計担当常任理事より、まず資料5-1に基づき来年度の学会放送見積書が示された。来年度は教育セミナーと年次大会の2行事のオンデマンド配信を予定している。出席からの質疑や異議は特になかった。次に資料5-2, 3を示し事務局用ノートパソコンの買い替えが必要であるため見積書をとっているとの説明があった。違いの詳細は事務局大和田離席のため報告はなかったが、事務局で使用しやすい方を購入すればよいとの意見で議場はまとまった。

<審議事項>

1. 2025 年度第 4 回年次大会日程について

2025 年度年次大会長幸村理事が資料 6 を示し，第 4 回年次大会開催について，関係団体による学術集会等開催と日時をずらす必要があるとの発言があった。検討の結果として発案された 2025 年 5 月 23 日(金)，24 日(土)とすることについて，議長が議場に諮ったところ異議なく承認された。幸村理事は補足として会場の利便性について説明をした。

以上をもって議事・報告の全てを終了したので議長は閉会を宣した。

以上，議事・報告事項について本議事録を作成し，出席理事長及び出席監事は次に記名押印する。

2023 年 12 月 13 日

理事長 谷 直人 印

2023 年 12 月 15 日

監事 東條 尚子 印

2023 年 12 月 18 日

監事 菊池 春人 印